

GW明けて気の緩みに注意！運転中の「ながらスマホ」厳罰化とお車の保険再点検

ゴールデンウィークの連休が明け、仕事や日常生活に戻る5月は、連休特有の疲れや気の緩みから交通事故が増加しやすい傾向にあります。今回は、車や自転車の運転で特に注意したい「ながら運転」のリスクと、万が一の時に役立つ自動車保険の特約・最新装備についてご紹介します。

1. 連休明けに事故が増える理由と「ながらスマホ」のリスク

5月は「連休明けて集中力が低下しやすい」「新生活に慣れた頃の不注意」が重なり、追突事故や接触事故が多発します。特に注意が必要なのが、運転中の「ながらスマホ」です。

- **自動車の「ながら運転」厳罰化**：運転中のスマホ保持・注視は即座に免許停止や反則金・罰則の対象となります。
- **自転車の罰則強化（復習）**：2024年の道路交通法改正以降、自転車のスマホ使用（ながら運転）や酒気帯び運転に対しても厳しい刑事罰や反則金が科されます。
- **一瞬の油断が大きな事故に**：時速40kmで走行中、わずか2秒スマホを見ただけで車は約22メートルも無回転で進行してしまいます。

2. 最新ドライブレコーダーやAI安全装備でのリスク回避

自分の注意だけでなく、最新機器や保険会社のサービスを活用して未然に事故を防ぐ取り組みが注目されています。

💡 通信機能付きドライブレコーダー特約の活用

保険会社の「通信機能付きドライブレコーダー特約」を装着すると、強い衝撃を検知した際に自動でオペレーターへ通報。位置情報や映像がリアルタイムで共有され、事故直後の混乱時でも迅速な事故対応・救急手配が可能です。

3. 5月に見直したい「自動車保険のチェックポイント」

環境の変化やドライブの機会に合わせて、お車の保険内容が現在の利用状況に合っているか確認しましょう。

【個人向けチェックポイント】

- **運転者の限定条件**：お子様が免許を取得した、家族以外の人が運転するなど、運転者範囲に変更はありませんか？
- **弁護士費用特約**：もらい事故（過失ゼロ）の際、相手方との交渉を弁護士に依頼できる特約はセットされていますか？
- **レンタカー費用特約**：事故で車を修理する際、レンタカー代が補償される内容になっていますか？

【法人・事業主向けチェックポイント】

- **社用車の「安全運転管理」**：従業員のアルコールチェック実施や運転日報管理は徹底されていますか？
- **フリート契約の見直し**：車両台数の増減や利用目的に合わせた補償の一元管理・コスト最適化はできていますか？

【無料診断】お車の保険証券チェック実施中！

「ドライバーの限定範囲が昔のままになっている」「最新のドライブレコーダー特約について詳しく知りたい」など、お車の保険に関する不安や疑問がございましたら、いつでも当店までお気軽にご相談ください。